

# 相談員スキルアップ研修

【会場】ソーレ3階 研修室1・2、大会議室

※駐車場に限りがあるため、公共交通機関をご利用ください。

【定員】30名(先着順) ※3回参加の方優先

【託児】要予約(申込時)

【テーマ】『震災に備える』

いつ発生してもおかしくない南海トラフ地震は、広範囲に被害がおよび、周辺地域からの支援が得られにくいと予想されています。今回の研修を通して、いざという時のために学びを深め、顔の見えるネットワークを築いていきませんか。

全3回講座  
参加費無料

1回目：5月27日(土) 13:30～15:30

講師 斉藤 容子さん 人と防災未来センター リサーチフェロー

題名『震災とジェンダーバイアス』

震災被害が長期にわたり影響を及ぼすと想定される中、誰一人として取り残さない適切な支援を行うには、ジェンダーに敏感な視点をもって対応していくことが大事となります。簡単なワークを通して、自身のもつジェンダーバイアスへの気づきを深めていきます。

2回目：7月2日(日) 13:30～15:30

講師 丹羽 麻子さん 男女共同参画センター横浜 相談センター長

題名『被災地相談から見えてきたこと』

災害時に、相談事業が果たす役割は非常に重要です。特に公的な相談事業においては、各相談者の問題解決のみならず、住民ニーズを把握し、復旧・復興に向けた地域の課題解決に結びつけていくことが求められます。この研修では、被災地相談から見えてきた、脆弱な立場に置かれた女性たちに起こった問題や被害の長期化による相談内容の変化、ジェンダー視点を取り入れた相談体制などについて学びます。

3回目：7月23日(日) 13:30～15:30

講師 山崎 正雄さん 高知県立精神保健福祉センター所長 医師・精神科専門医 医学博士

題名『こころのケア～被災者への寄り添い～』

被災地で相談を受けるにあたり、被災者への寄り添い方や相談員自身のケア等を知っておくことは自分を守るためにも必要なことです。DPAT(災害派遣精神医療チーム)の一員として東日本大震災や熊本地震の支援に携わった経験に基づいて、専門的な立場からお話いただきます。

ざっだん会 3回目講座終了後15:30～16:00

相談員スキルアップ研修は、様々な機関の相談員が顔を合わせる貴重な機会となりますので、参加者同士で連携を深めていきましょう。(お茶菓子はソーレが用意します)

※申込は裏面をご覧ください。

(公財) こうち男女共同参画社会づくり財団



## 申込

①申込フォーム  
(2次元バーコードから申込できます。)

申込フォーム



## 申込方法

①②③

どの方法でもOK

②電話 088-873-9100  
(第2水曜日、祝日除く9:00~17:00)

③FAX 下記の用紙にご記入後送信ください。

申込締切 5月22日 (月)

※お手元に届いた時点からお申込できます。

## 託児

託 児：予約制 (申込時)

対 象：6カ月～小学3年生

6カ月～未就学児 無料

小学1年生～小学3年生 1家族500円

## FAX申込用紙

FAX番号 088-873-9292

※送り状は必要ありません。ご記入後、この用紙のみ送信ください。

申込者名・連絡先  
(電話もしくはメールアドレス)

申込者名

連絡先

	参加者氏名	所属	職名
1			
2			
3			

※氏名、所属、職名は参加時の名札に使用します。

託児申込の場合

お子様の氏名

年齢

歳 ヶ月

## 問合せ先

こうち男女共同参画センター「ソール」

〒780-0935 高知市旭町3丁目115番地(第2水曜日、祝日除く9:00~17:00)

電話 088-873-9100 FAX 088-873-9292

e-mail t-kamimura@sole-kochi.or.jp 担当 上村

かみむら